



1000種類を超える TEACCH 教材。教材に子どもを合わせるのではなく子どもにあった教材を。

視 の 点

SAKURA'S
PERSPECTIVE



新春特別号

さくらこどもセンターの
教育プログラムのコアになる TEACCH。

今月は TEACCH 教材について、わかりやすく解説します。



TEACCH 教材例



【ひも通し教材：4B】

① アプローチする発達機能	微細運動・認知力
② 具体的なねらい	左右の手を協応させて紐を穴に通し上に引っ張り上げるという規則的な繰り返しのスキルを向上させる
③ 指導の手順	(1) 台紙は左手、ひもは右手で行う約束事を伝える (2) 台紙の裏→表→裏の順に規則正しく穴に通す
④ 指導の視点	●紐を左手に持ち変えることなく右手のみで穴を通しぬけることができるか ●紐がすり落ちないように台紙を傾ける工夫ができるか ●左右の手が協力できているか ●裏から表へ、次は表から裏へと手順を記憶に留めていられるか ●間違っただけに間違いに気づくことができるか ●やり直しに応じ、根気よくやり遂げることができるか

指導者の心得



指導を開始する前に、準備した教材がその子の発達に合っているかを必ず確認しましょう。家庭での様子、発達検査の分析、学校や専門家の行動観察から発達の波を読み解き、発達レベルに合わせられた時、初めて子どもたちの発達にアプローチするための扉が開かれます。

昨日この教材を7歳の女の子が一生懸命取り組んでいました。紐を穴に通すのはスムーズにできました。でも穴を通った紐を左手で抜いてはいけません。約束事があります。さあどうしよう。考えています。女の子は自分の右手をじっと見つめます。5本の指を握ったまま紐を親指と人差し指でつまんでいた女の子の手がモミジの様に開き始めました。中指薬指小指が一本一本独立してひもと台紙を分けて支えだしました。これこそが発達が促された瞬間です。発達が促されるにつれて指は独立し指先の細かな動きが可能になっていきます。同時に左手の台紙が協力し始めましたよ。ひもが落ちないように台紙を斜めに傾けることを発見しました。これが考える力が芽生えた瞬間です。すいすいとひも通しを楽しみながら女の子の目は自信に満ちています。できたを体験したわけです。

TEACCH 教材

子どもの発達に アプローチするその瞬間

さくらこどもセンターが展開するさくらメソッドにおいて、TEACCHの理念は中核を成します。TEACCHの理念に基づいて手作りしてきたTEACCH教材は1000種類を超え、その一つ一つには15年の経験と学びにより明確にされた様々なデータが蓄積されています。指導をする者によって指導方法がまちまちにならないよう、指導者たちは仕様書を確認しながら授業を行います。

仕様書には主に①④が明記されています
①この教材がアプローチする発達機能：微細運動・模倣力・目と手の協応・認知・推理・図形・言語理解・

言語表出・数・位置表象・未推量・記憶・常識など
②この教材を用いる具体的なねらい
③指導する際の手順
④指導者が見つめるべき指導の視点

左のTEACCHの教材例はひも通しの教材ですが、この教材に向かう時間が生きた時間になつていくのか、そこが正に指導者の力量が問われるポイントです。教室にTEACCH教材が置かれている学校も少なくないでしょう。もしかしたら何年前かにTEACCHに関心を持たれた熱心な先生がご自分で作られたものかもしれない。ここで気を付けなければならぬのは、どんな良い教材であっても発達レベルに合致していなければ効果を得ることができません。それどころかストレスを与えるものになるかもしれません。

さくらの全ての教材には一つ一つに何歳レベルの

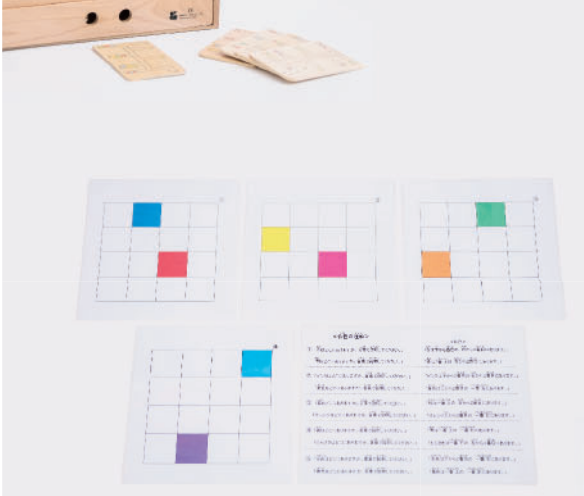
発達のお子さんに使うものであるか明記してあります。私たちは保護者様から聞き取った情報、発達検査の結果の分析、行動観察を加味して最も適切なレベルの教材を選択します。ただ、どのお子さんも機能によって異なる発達を呈しています。ですから模倣力や微細運動には○歳○ヶ月レベルの教材、認知や図形、未推量、記憶を促すためには○歳○ヶ月レベル、言語表出や言語指示、数の概念などの定着には○歳○ヶ月レベルと細分化して教材を設定していきます。ぴったりなTEACCH教材は教材がこどもの喜びと対話していることがわかります。まるで命を吹き込まれた教材とこどもたちは遊んでいるようです。さくらの子どもたちはTEACCH指導の時間を勉強させられているとはとらえてはいけません。挫折感や劣等感を味わわせる指導は教育とは言えません。できるを体験させるためにさくらメソッドがあります。



機能領域 …… 認知・推理
 ねらい …… 位置の前後(遠近感)に注目しながらモデルを再生する力



機能領域 …… 認知・数・位置表象
 ねらい …… 色の数や違いを意識しつつ空白を含む位置を捉え模倣する



機能領域 …… 認知・言語理解
 ねらい …… 聞き取り力と方眼の位置表象の力を高める



機能領域 …… 模倣力・認知・推理・図形
 ねらい …… 一部から全体を想像する視覚情報の理解と図形の構成



機能領域 …… 認知・言語理解・位置表象
 ねらい …… 指示の理解と指示の記憶を向上させる



機能領域 …… 模倣力・認知・図形・位置表象
 ねらい …… 色と形状に注意を払い、パーツの向きや表裏に注目した図形の構成と分割



機能領域 …… 認知・推理・図形
 ねらい …… 基本的な円・正方形・直線の特性を知り線をつないで生まれる絵柄を楽しむ



機能領域 …… 微細運動・認知・言語理解
 ねらい …… 仲間を分類するために必要な細部への注目力と指先でクリップをとめる微細運動



機能領域 …… 微細運動・模倣力・目と手の協応
 ねらい …… 微妙な形状の違い・色に注目しつつ見本の順番通り正確に再現する力



> 詳しい指導内容や毎日の様子など、ホームページをご覧ください。 [さくらこどもセンター](#) [検索](#)



保育園・幼稚園・小学校・中学校の先生方対象のTEACCH研修会も行っております。
 具体的な教材の作り方や使用方法などをお伝えしております。ご希望の方はお申し込み下さい。

お問い合わせ コールセンター 078-331-3200 (会員様専用 079-564-4192) [受付時間: 平日 / 土曜 9:00~18:00]
 日々の指導風景はさくらこどもセンターHP内ブログ「さくら日記」(<https://ameblo.jp/2503sakura/>)に掲載しております。ぜひご覧ください。